千葉県共用糖尿病地域医療連携パス（診療計画表）（案）

患者氏名		生年月日（年齢）・性別	MTSH　年　月　日（　歳）
		身長・体重	cm・　kg

専門医施設名・氏名・連絡先	
かかりつけ医施設名・氏名・連絡先	

糖尿病医療連携の流れ

状態	発症	血糖コントロール等の安定した状態	合併症はないが、専門的な治療が必要な状態	合併症発生

発見・発症

治療開始
年月日
（_年_月_日）

専門医
受診

通院または在宅療養

☐　食事療法、経口血糖降下薬療法を受けられている方は定期的に通院して頂きます

☐　インスリンを導入された後、定期的に通院して頂きます

☐　（_）ヶ月ごとの
かかりつけ医による検査
（　　）
（　　）
（　　）

【目標】
合併症を予防して
日常生活を
送る
（　　）
）

緊急時の紹介基準（例）

●空腹時血糖＞300mg/dL、随時血糖＞350mg/dL
●視力低下
●糖尿病昏睡（低血糖昏睡を含む）
●重症感染症

合併症の定期的チェック以外に、専門医へ紹介する基準（例）

●血糖コントロール不良
●繰り返す低血糖発作
●体重の変動
●腎症の進行・悪化
●予定手術、ステロイド剤の投与
●妊娠、挙児希望

☐　（_）ヶ月ごとの
専門医による検査
（　　）
（　　）
（　　）
（　　）

【目標】
合併症の重症化を阻止

症状が安定して、合併症を予防して日常生活が送れるよう治療を行います。

入院治療、
専門的な
診療・検査（例）

- コントロール不良例の治療
- インスリン導入
- 栄養指導、療養指導の実施
- （　　）
- （　　）

合併症治療（例）

- 網膜症の治療
- 腎症の治療（腎臓内科、人工透析）
- 神経症状の治療
- 壊疽・壊死の治療（整形外科、皮膚科、心臓血管外科）
- 歯周病治療実施
- （　　）
- （　　）

状態改善による診療所への逆紹介の目安（例）

●血糖コントロールが良好な症例
●糖尿病による腎症の進行が一定レベルにとどまっている症例
●糖尿病による網膜症が安定している症例

かかりつけ医が、専門医と連携して日常の診療や療養管理・指導などを担当します

平成22年4月版